

競技注意事項

1 競技規則について

- (1) 2026年度日本陸上競技連盟競技規則・競技会における広告および展示物規定、並びに本大会申し合わせ事項により実施する。
- (2) WAコンチネンタルツアーブロンズ該当種目については2026年度WA競技規則を適用する。広告規定についてもWA規則に準ずる。

2 競技者受付について

- (1) 競技者受付をメイン競技場100mスタート後方の防風ゲート外側付近に設ける。
- (2) アスリートビブスとADカードの配布については、次の時間帯に競技者受付で行う。

◆7/4(土) 11:00～16:00 ◆7/5(日) 7:30～9:30

3 練習について

- (1) 練習会場については原則下表のとおりとする。(状況により変更がある場合は競技役員の指示に従うこと。)

期日	部門	種目	場所	時間
7/4 (土)	GP	100m、ハードル	・メイン競技場(芝、バックストレート、バック側ピット) (13:00からホームストレートにて100m予選が実施されるため、安全確保に留意すること。) ・雨天練習場(ただし、GP・パラのみとする。) ・補助競技場9・10レーン(ハードルのみ)	11:30～17:00
	パラ	100m		
	一般高校	100m、ハードル		
	中学校	100m、	・補助競技場	11:00～17:00
	小学校	4×100mR		
7/5 (日)	GP	100m、ハードル	・メイン競技場(芝、バックストレート、バック側ピット) ・雨天練習場(ただし、GP・パラのみとする。) ・補助競技場9・10レーン(ハードルのみ)	7:30～16:00
	パラ	100m		
	一般高校	100m、ハードル		
	中学校	100m、	・補助競技場	7:00～16:00
	小学校	4×100mR		

- (2) メイン競技場での練習について、バックストレートの走行はホームストレートと同じ向きでの走行とする。
- (3) 雨天練習場について、レーンの割当ては原則として次のとおりとする。(競技役員の指示に従うこと。)
◆ハードル：2・3レーン、◆走練習：4・5レーン、◆帰路：1・6レーン
- (4) リレー練習(補助競技場)については、特に第4コーナーの安全確保に留意すること。
- (5) 逆走、チューブ・牽引ロープ等の器具を使った練習、レーン内にミニハードル等マーク等を置いての練習は禁止とする。

4 招集について

- (1) 招集所について
ア GP種目、パラ、一般高校については本競技場内の水壕付近に設ける。
イ 4×100mR及び小・中学校の種目については、100mスタート後方の防風ゲート外側に設ける。
- (2) 招集完了時刻は、競技開始20分前とする。
- (3) 招集の方法について
ア 小・中学校の競技者は、招集完了時刻5分前までに招集所内の席で待機し、最終点呼を受ける。その際、アスリートビブス、スパイク、商標等の点検を受ける。腰ナンバーカードを受け取り出発までに付ける。
イ GP、パラ、一般高校の競技者は、招集所にあるスタートリストの自分の番号に○をつける。その際、腰ナンバーカードを受け取り出発までに付ける。(○を記入後はレース直前まで各自調整をしても構わない。)
ウ 招集完了時刻に遅れた競技者は欠場とみなして処理する。
エ 欠場する競技者は、招集完了時刻までに所定の欠場届(招集所に準備)を競技者係に提出すること。
オ アスリートビブスは所定の大きさのままで胸・背部両面に確実に付けること。

5 競技の抽選及び番組編成について(レーン順)

- (1) 競技におけるレーン順はプログラム記載順序による。ただし、決勝の組み合わせ、レーン順は主催者が公平に決める。
- (2) トラック競技で決勝進出者を決める際、その最下位で同成績者(チーム)(以下「同成績者」)が出た場合

は、次の方法で決定する。

ア レーンの余裕の範囲内で次のラウンドに進むことができる。

イ レーンに余裕がない場合は、0.001秒の実時間を考慮し決定する。それでも決定できない場合は、同成績者またはその代理人によって抽選する。(TR21参照)

ウ GP種目はA決勝、B決勝、C決勝を行う。A決勝はGP予選3組2着+2の8名。B決勝はA決勝進出者を除いたすべての記録上位9名から16名(ウエイティングも含む)。C決勝はAB決勝進出者を除いたすべての記録上位17名から24名(ウエイティングも含む)

※同タイム等により人数に変更が生じる場合がある。

(3) 決勝の出場権を得たがやむを得ない事情で欠場する場合は、すみやかに大会本部に申し出ること。

GP種目においてABC決勝を欠場する場合、予選終了後20分以内に大会事務局(競技場第2研修室)に申し出ること。欠場者が出た場合、順次繰り上げ30分以内にエントリーリストの申込責任者へ電話連絡する。

6 競技について

(1) 一度の不正スタートで失格とする。ただし、小学生については二度目以降の不正スタートで失格とする。

(2) 競技者は安全確保のためにフィニッシュライン通過後も自分に割当てられたレーン(曲走路)を走ること。

(3) リレー種目に使用するマーカーは主催者が準備し、1人1か所使用することができる。マーカーは前走者が取り除くものとする。

(4) リレーのオーダー用紙は招集所で受け取り、「各ラウンドの招集完了時刻の1時間前」までに、招集所に提出すること。決勝においても同様にオーダー用紙を提出すること。

(5) シューズのスパイクは11本以内で長さ9mm以下とする。

(6) 小学生100mの予選はスターティングブロックを使用しない。決勝については使用を認める。

(7) リザルトの掲示は行わない。布勢スプリントHPあるいは鳥取陸上競技協会HPの速報サイトで発表する。

7 表彰について

(1) GP決勝後、その場で3位までに賞金と記念品を贈る。

(2) 小学生4×100mRについて、優勝チームに記念品と賞状を、8位までに賞状を贈る。

8 個人情報の取り扱いについて

(1) 主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成会議及び作成、記録発表、公式HPその他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

(2) 本大会はインターネット上で動画配信を行う。

(3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、日本陸上競技連盟及び同連盟が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料・グッズ制作・テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

(4) 出場競技者の名前及び所属をプログラム及び新聞等に記載する。

9 その他

(1) 当日はADカードによる規制を行うため、立ち入りが制限される区域がある。

(2) 開門時刻は7月4日(土)11:30 7月5日(日)7:00とする。

(3) メイン競技場スタンド下エントランスホール付近にオフィシャルトレーナーステーションを設ける。(日本陸上競技連盟A級トレーナー常駐) 出場競技者は、利用することができる。

(4) GP及びパラチームの控え場所はメインスタンド下の室内練習場とし、その他のチームは芝サイドスタンド及びメインスタンド裏2階のコンコースとする。場所取りでテーブルを使用する場合は養生テープのみ使用可とする。

(5) 競技の妨げとなる応援は禁止する。

(6) 横断幕はスタンド最背面の設置のみ許可する。

(7) 100m、110mH、100mHの競技者は、フィニッシュ後、競技役員の指示でスタート地点へ帰る。

(8) 商標等について、大会要項「競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について」を遵守すること。

(9) 「記録証明書」を希望する競技者は、メイン競技場第2研修室内記録係に500円を添えて申し込むこと。

(10) 本大会出場時の発病、負傷については応急処置を行うが、以後の責任は負わない。

(11) 貴重品の管理は各人で行うこと。紛失の責任は負わない。